

「グリーンな栽培体系加速化事業」 施設なす栽培における 天敵利用栽培マニュアル



令和 8 年 3 月
一関地方農林業振興協議会

1 現状と目的

当管内の施設なす栽培では、天敵製剤と化学農薬を組み合わせた病害虫防除が実施されているが、既存の防除体系ではアザミウマ類等の微小害虫の侵入・増殖を抑えきれないこともあることから、施設外部からの侵入防止と施設内部での増殖抑制を組み合わせた防除体系技術の活用を図る。

- IPM（総合的病害虫管理）により、生物的防除、物理的防除、化学的防除を組み合わせることで病害虫の被害を抑制。
- 化学農薬の使用量を削減・省力化、環境に優しい農業の推進。

2 検証概要について

既存の栽培体系に防虫ネット「サンサンネットクロスレッド」、捕虫シート「ホリバー」を加えた防除体系技術を検証した。

○検証区の設定

慣行区：粘着式捕虫シート（ホリバー・番線設置）

検証区1：防虫ネット＋捕虫シート（ホリバー・作物上10～30cmに設置）

検証区2：捕虫シート（ホリバー・作物上10～30cmに設置）

○調査方法

①アザミウマ類の発生・被害状況調査（粘着式捕虫シート、観察）

②調査頻度は月に2回程度

○検証時期

令和7年3月中旬～10月末

【調査結果】（害虫侵入防止・増殖抑制効果）

検証区は慣行区に比べ、アザミウマ類の捕獲数は少なく、防虫ネット＋捕虫シートの設置による、侵入・増殖抑制効果が見られた。

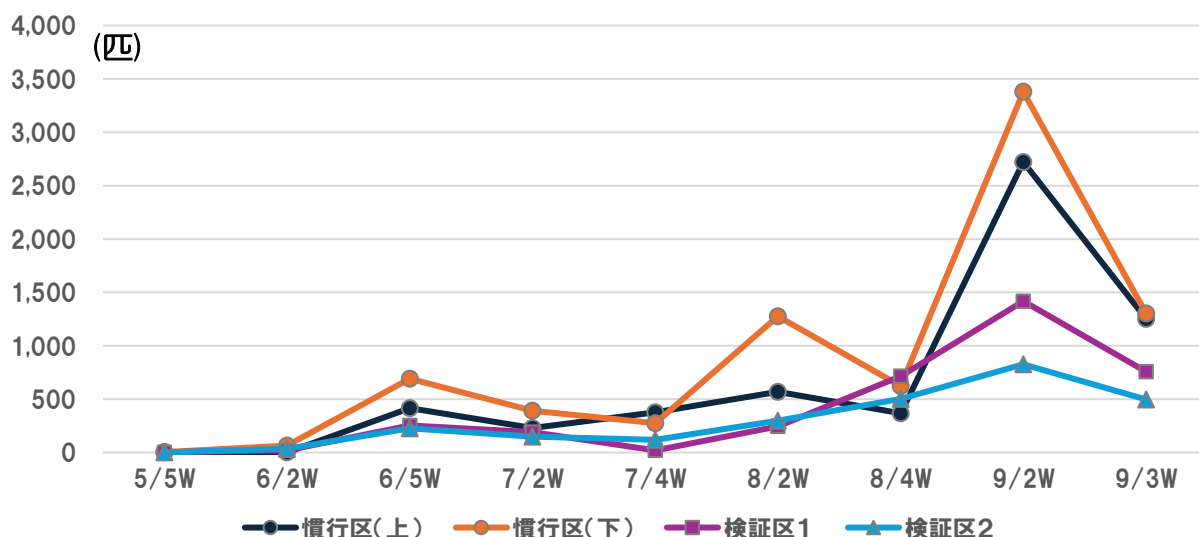


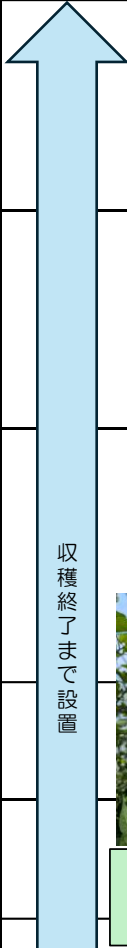
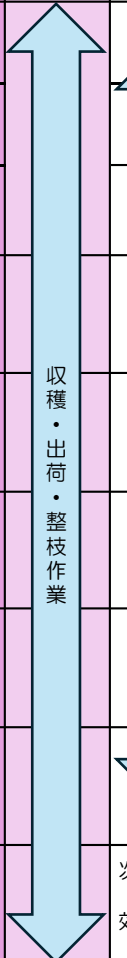
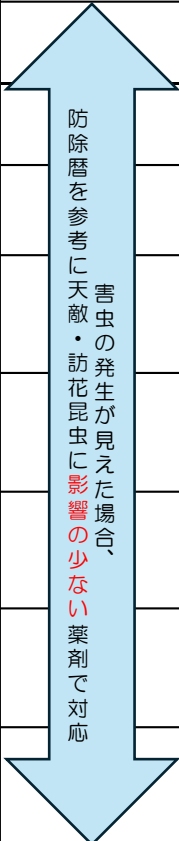
図1 「ホリバー」1枚当たりのアザミウマ類捕獲数の推移

3 使用資材について

使用資材	防虫ネット(商品名「サンサンネットクロス レッドXR-2700」、目合い0.8mm/赤赤) 
侵入抑制効果のある微小害虫	アブラムシ類、アザミウマ類、オンシツコナジラミ、ヨトウガ、オオタバコガ
設置費用 (令和6年3月時点)	1ハウス15a当たり 1.5m×100m×2巻 148千円(施工費込、税込) 耐用年数：約5年
留意点	・害虫発生前(密度が低い定植前)に設置。 ・ネットの張り方が緩いとすき間から害虫が侵入する。

使用資材	捕虫シート(商品名「ホリバー」、青色・黄色)  
増殖抑制効果のある微小害虫	青色：アザミウマ類(ヒラズハナアザミウマ、ミカンキイロアザミウマ) 黄色：アブラムシ類、コナジラミ類、ヨトウガ、オオタバコガ
設置費用 (令和6年3月時点)	1ハウス15a当たり 25袋(10枚入)×864円 21,600円(税込)
留意点	・害虫発生前(密度が低い、4/中～5/上)に設置。 ・粘着力が強いため、触れないよう注意する。 ・大量捕獲、発生予察を行う場合、メーカー推奨の作物の上10～30cmに設置する。

4 ハウス栽培の天敵利用栽培スケジュール

時期		管理	薬剤防除 (初期防除)	訪花・天敵昆虫	防虫ネット	捕虫シート				
2月	上	圃場準備			防虫ネット設置 定植前 (～2月下旬)に 防虫ネットの設置 ※設置時にすき間を 作らない					
	中									
	下									
3月	上	定植	定植時に 粒剤の施用	 スワルスキー カブリダニ (アザミウマ幼虫を 捕食した所)						
	中									
	下									
4月	上	トンネル 被覆 ホルモン 処理	天敵放飼前の 重点防除で 病害虫密度を 低減			天敵放飼① 4月下旬～5月中旬 訪花・天敵昆虫放飼 訪花昆虫:マルハナバチ 天敵昆虫: スワルスキーカブリダニ	捕虫シート設置 4月中旬～5月上旬 害虫発生前に 捕虫シートを設置 ※作物上10～30cm ※粘着力が強いので、 作業時は注意			
	中									
	下		害虫発生時は 追加薬剤散布							
5月	上	収穫・出荷・ 整枝作業				害虫の発生が見えた場合、 天敵・訪花昆虫に 影響の少ない 薬剤で対応	天敵放飼② 防除効果を上げたい場 合、追加放飼の実施 ハダニ類:ミヤコカブリダ ニ、チリカブリダニ アザミウマ類:スワルス キーカブリダニ	収穫終了時まで設置		
	中									
	下									
6月								 捕虫シートで アザミウマ類の 発生調査	収穫終了時まで設置	
7月										
8月										
9月						捕虫シート観察による防除適期 ①2週間に1度確認⇒400～500匹程/面 ⇒即効性のある薬剤散布を行う 例:プレオフロアブル(即効性) ②1週間に1度確認⇒200匹程/面 ⇒遅効性の薬剤散布でも可 例:ウラウDF(遅効性) ※ただし、農薬の連用には注意する				
10月										
11月						次年度に害虫を残 さないよう 効果の高い剤で防 除を実施			収穫終了後、片付け	

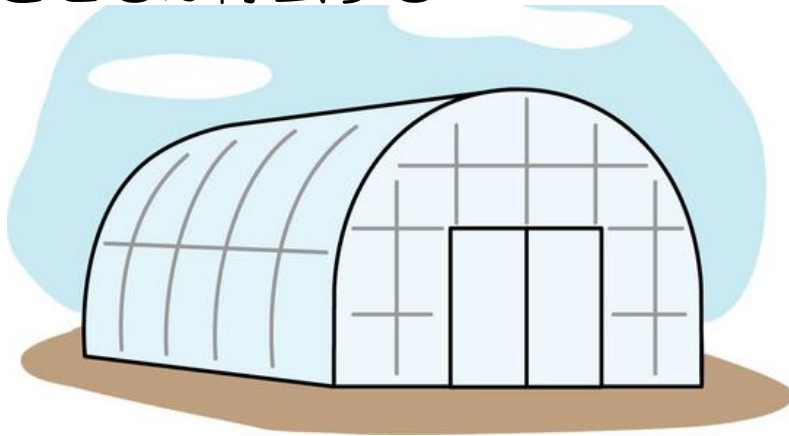
5 その他対策

- 越冬ハウスの管理

1. ビニール被覆を冬期間に除去

2. ビニール被覆を除去しない場合

厳冬期に越冬ハウス内の雑草及び残渣を
枯死させるか除去する



- ハウス周辺の雑草防除

ハウスの周辺に雑草があると、微小害虫が
容易に侵入するため、早めの除草が必要！

ハウス内で越冬した雑草



微小害虫が多数生息！



<発行>

- 一関地方農林業振興協議会
令和8年3月作成

<問い合わせ先>

- 一関農業改良普及センター
〒029-0803 岩手県一関市千厩町千厩字北方85-2
(千厩分庁舎2階)
TEL : 0191-52-4961 FAX : 0191-52-4965